

◆ 読み聞かせレッスン ◆

報告 図書館 森園佳子



昨年度後期にトライアルで開講した 5 回のレッスンが好評だったため、今年度は前期 8 回、後期 10 回と本格的な実施に至りました。

講師には、昨年度も来ていただいた読み聞かせや手遊びの指導者である菊地彰子先生を前期にお迎えし、後期には本学の非常勤講師で児童英語教育の専門家である永井雅子先生にご指導いただきました。

レッスンでは、読み聞かせの重要性などの教育的な内容から、絵本の持ち方、選書の仕方など実践の基礎を学べます。そしてせっかく読み聞かせを学ぶなら、ぜひその練習成果を実践してみたいということで、レッスン区切りの 9 月と 2 月に、近隣の緑園東小学校の朝読書の時間に訪問させていただき、児童を前に読み聞かせ実習を行いました。



前期のようす

小学校には学生がそれぞれのお気に入りの絵本を持参し、各教室に分かれて読み聞かせを行いました。どのクラスの児童もとても楽しんでくれたようすで、校長先生始め、司書



後期のようす

教諭の先生、学校司書の方にも大変感謝されました。図書館に戻ってからの振り返りの場では、「鏡の前での練習が役に立った」「読む絵本をすでに知っている子がいるかいないかで読み方が変わってくると思った」「一人で練習しているときには分からなかったが、読み聞かせは読み手と聞き手が一体となって完成するものだということを実感した」等の感想が述べられ、目の前で真剣な眼差しを向けてくる子どもたち

に向けて読み聞かせをすることの楽しさや楽しさを味わい、大きな実りとなったようです。



小学校での読み聞かせ

